

背中は成長のバロメーター

日頃は「子供の居場所づくり事業」にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

さて、皆さんは子供の成長は、どこを見て実感されますか？

子供たちの多くは、日々、親御さんに“自分のいいところ”を見せようと頑張っていたり、褒めてもらいたいと少し背伸びをしたりしています。そんな子供たちのちょっとした成長を親御さんが言葉で認めてあげる事で、更に頑張ろうと励みになり、逆に気付いてもらえないとシュンとなるものです。

それでは子供の頑張りを褒めたり、子供の成長を実感したりする機会は何？と改めて考えると、意外に子供の事をしっかりと見つめていないと見逃しているかもしれませんね。（恥ずかしながら、逆に私は怒る材料なら、すぐに見つけてしまいます）

ところで、当事業では毎日たくさんの子供たちが参加し、いろいろな場面で成長した姿を見せてくれています。例えば、ボードゲームで負けるのが悔しくてすぐに拗ねたり、つい手が出てしまう子が、負けそうになっても最後まで楽しく遊べるようになったり、ヤンチャだった子が高学年になって、低学年の子を遊びに招き入れてくれるようになったりと、時には後戻りもしますが長い目で見ると、どの子もしっかりと成長してくれています。

そこで、日々、子供たちの活動を見守っていただいているサポーターの皆さんには、「子供のキラッとする場面が見られたら、すかさず褒めてあげてください」とお願いしています。でもその際に他の子と比べるのではなく、その子自身の成長を認めてあげると、本人の自信にもつながるようで、時々、照れくさくて、そんな声かけに気付かないフリをする子もいますが、その背中には心なしか堂々としているように見えます。

ことわざに「子供は親の背を見て育つ」とありますが、背中はその人柄を口で伝えるよりも物語り、人を説得する力があるのかもしれませんが、もしかすると大人も子供の背中をしっかりと見つめる事で、その子自身の成長した人柄や逞しさが見えてきて、褒める機会や成長を実感する機会が増えるかもしれませんね。

子供の居場所づくり事業では、子供たちが自ら成長する場面を演出するため、サポーターの皆さんには、できるだけ緩やかに見守っていただいております。でも状況に応じて、時には褒め、時には注意をする事で、お子様の成長を支えていきたいと考えておりますので、これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

放課後事業課 課長 中尾篤也

